



～区民の「参加から協働へ」さらなる飛躍～ 「地域おこしプロジェクト」2年目始動！

区は、区民の自由な発想による練馬の未来に向けた取り組みを支援する「地域おこしプロジェクト」の平成30年度プロジェクトを支援する区職員を決定し、各プロジェクトを本格始動させた。

本プロジェクトは、昨年度から実施し、2年目の本年度は、4月に応募があった21事業から2事業を採択。(昨年度からの継続事業と合わせて計5事業)

選定した事業には、年度当たり最大100万円の補助金を交付するほか、区の有志若手職員をプロジェクト推進担当として配置し、各団体の事業実施をサポートする、練馬区独自の協働事業。

昨年度スタートの3事業はいずれも成果を挙げ、「ねりまコンビニ協働プロジェクト」のように大手企業との協定締結のきっかけに発展した事業もある。

区では、「地域おこしプロジェクト」を区民の「参加から協働へ」と更に深化していく象徴的プロジェクトとして位置づけ、2年目の飛躍を目指す。

【平成30年度 新規選定プロジェクト(2事業)】

(1)練馬の魅力創造型プロジェクト

団体名	代表者名	事業名
ねりまワインプロジェクト	越後屋美和	食農文化のまち練馬へ～ALL練馬でワインづくり～
構成員	東京ワイナリー、区内農業者、飲食店等(計10名)	
内容	東京初のワイナリーである「東京ワイナリー」と区内農業者がタッグを組み、練馬産ブドウによる地域ブランドワインの開発に取り組む。新ワインの開発には、ブドウ栽培から醸造までをサポートする区民ボランティアを公募。新ワイン完成イベントは平成31年度を予定。農家、加工品生産者、飲食店等を巻き込んだマルシェなどのイベントを開催し、新たな地域ブランドワインを通して、23区最大の農地を誇る練馬区を「食農文化のまち」としてアピールする。	

(2)地域の課題解決型プロジェクト

団体名	代表者名	事業名
ノースファミリー実行委員会	平田 満	<しもねり・かわら版>みんなで創るよ!宿場の絆!!
構成員	町会、商店会、北町旧跡研究会、(社福)北町大家族に所属の有志、タウン誌制作者(計9名)	
内容	宿場町「下練馬宿」として栄えた地域の特色を活かし、地域の文化・歴史・イベント・ボランティア情報等を発信する情報誌「しもねり・かわら版」を創刊する。特徴は、気軽に記事投稿に参加できる体験記者を公募する点と、住民発案の企画に賛同した練馬のタウン誌制作者が参加する点。将来は、電子媒体による発信や読者によるファンミーティングも開催する。「しもねり・かわら版」の創刊を契機に、転入者や若年層、会社員等、これまで地域への関わりが少なかった層へ地域活動への参加を促し、地域の新たな担い手の確保を目指す。	

【29年度からの継続事業】

	団体名	事業名
(1)	Nerima若手Chefs Club	都市農業の魅力創造～味(ピ)スト口練馬～
(2)	ねりまコンビニ協働プロジェクト	地域共生社会の高齢者支援におけるコンビニエンスストアとの協働モデル構築
(3)	NPO法人 障がい児・者の学びを保障する会	ダイバーシティ発信基地 I L D K (アイエルディーケー)

【補助概要】

- (1) 補助金額：1年度あたり最大100万円
- (2) 補助期間：1プロジェクトあたり最長3年度
- (3) その他の区の支援
 - ・ソーシャルビジネスの手法等のスキル・ノウハウを持った専門家によるセミナーの実施
 - ・プロジェクトごとに区職員を派遣し、事業推進を支援